

あなたとまちと市政を結びます!

2011.9.1 no.69

広報

ふかや



市のイメージキャラクター
「ふっかちゃん」

9月



特集

改革を進めています ～外郭団体・第三セクター～

- 深谷市総合防災訓練…⑥
- 市長の深谷がいい話…⑦
- 渋沢栄一物語[青春の旅路]…⑧
- キラリ熱中時間[深谷市消防団女性分団]…⑨
- 夫婦道のススメ[手を取って一緒に]…⑩
- 救急医療の適正な利用をお願いします…⑪
- アーティスト倶楽部「第4回文化遺産コンサート」…⑫

いつでも気持ちいいプール(パティオ)



改革を進めています

—健全で効率的な運営を目指して—

外郭団体・第三セクター

競争力を強化中

市では、行財政改革の一環として、「外郭団体・第三セクター」の改革を促進しています。また、外郭団体・第三セクターでも、市から独立し、自主的にきめ細かなサービスを提供する団体運営を目指し、改革を進めています。その改革により、一部の団体からは、市へ利益を還元するなどの効果を上げています。

今の特集では、改革が進む深谷市の「外郭団体・第三セクター」について取り上げます。

外郭団体・第三セクター（3ページ）の用語解説参照）は、一般的に、国や地方公共団体の施策推進に際して、補充、代替または支援する組織として、多様化する住民のニーズに対応するために設立されたものです。設置者が国や地方公共団体であったことから、これまでは競争性も乏しく、比較的に保護されていた面が見受けられました。そのことで、「お役所的」との批判もありました。

しかし、近年、設置者である国や地方公共団体と、外郭団体・第三セクターとの関係に変化が生じています。国や地方公共団体は、指定管理者制度の導入などにより、低価格で質の高いサービスを求めるようになった結果、外郭団体・第三セクターも民間との競争の場に立つような状況になっています。

深谷市にも、市が出資したり、補助金を出したりして、市政を補完する業務を行う外郭団体・第三セクターがあります（ここでは、代表的な団体を紹介します。なお、団体名・組織概要については、3ページ図1の通りです）。

市では、1市3町の合併の特例措置による国からの交付税が、平成28年度から段階的に減額となる

ことや、景気の低迷による税收減などを見据えて、職員総人件費の削減や補助金、使用料などを見直すなどして行財政改革に努めています。また、市が設置した外郭団体・第三セクターに対しても行財政改革を波及させるため、各団体の財政状態を把握し、指導・助言を行いながら、人的・財政的支援の縮減を図ってきました。

さらに、今年度、グリーンパーク・パティオや深谷ビッグタートルなどの大規模集客施設は、公募により来年度からの指定管理者を決定します。これにより、民間の会社などが施設の管理・運営に参入できる機会を設けることで、競争性を確保することができそうです。

これらの市の仕組みづくりにより、外郭団体・第三セクターは、競争力を高めるため、内部からの改革も進めています（詳細については、4・5ページで紹介しています）。

今後は、外郭団体・第三セクターがさらに自立して、市民ニーズに的確に対応できるような体制づくりを計画的に推進していきます。

用語解説

外郭団体

国や地方公共団体などの行政機関の外部にあって、行政機関と連携を保ちながら、その活動や事業を助ける団体のこと。財団法人、社団法人、株式会社など、多様な形態があるが、行政機関からの出資や補助金の交付などの財政的な援助、職員の出資による人的援助を受けることが多い。

第三セクター

国や地方公共団体の公共部門（第一セクター）と民間部門（第二セクター）との共同出資で設立された法人をいう。

指定管理者制度

従来、公の施設の管理は、地方公共団体の出資法人などに限定して委託が可能であった。しかし、平成15年の地方自治法改正により、地方公共団体が指定する民間事業者にも管理を代行させることが可能になった。

図1 深谷市の代表的な外郭団体・第三セクター

名称	組織概要
おかべ物産観光株式会社 (平成9年1月23日設立) 有限会社はなぞの (平成10年2月27日設立)	道の駅は、地域の創意工夫により道路利用者に快適な休憩と多様で質の高いサービスを提供する施設で、市と国・県が連携し展開しています。市内にも道の駅があり、おかべ物産観光株式会社が「道の駅おかべ」の、有限会社はなぞのが「道の駅はなぞの」の管理・運営を行っています。
深谷市観光協会 (平成5年10月14日設立)	深谷市における観光事業の振興と地域の活性化を図るため、「深谷まつり」や「ふかや七夕まつり」などの主催事業のほか、「ふかや花フェスタ」や「深谷市産業祭」などの協賛事業や、観光マップ・情報誌の発行などの観光紹介事業を展開しています。
社会福祉法人 深谷市社会福祉協議会 (平成18年3月27日設立)	民間組織としての自主性と広く市民や社会福祉関係者に支えられた公共性という、2つの側面を併せ持つ組織です。市民の福祉ニーズに応えるため、共同募金活動、ボランティアセンターの運営、在宅福祉サービス事業者としての取り組みなどを展開しています。
財団法人 深谷市施設管理公社 (平成3年2月4日設立)	地域コミュニティ活動、文化活動、スポーツ・レクリエーション活動の振興を図るため、市が設置するグリーンパーク・パティオや深谷ビッグタートル、深谷市民文化会館などの諸施設の管理・運営を行っています。
社団法人 深谷市シルバー人材センター (平成18年4月1日設立)	長年培ってきた豊かな経験と能力を生かし、就業を希望する高齢者に社会参加促進の方策として、就業の機会を確保・提供しています。今後、団塊世代の退職の増加に伴い、深谷市シルバー人材センターの果たすべき役割はますます重要になってきます。

「人・物・金」すべてにメス

市の指導の下、外郭団体・第三セクターも、市と連携して改革を推進しています。改革により、「おかへ物産観光株式会社」および「有限会社はなその」については、市へ利益を還元する効果も出ています。また、外郭団体の補助金・交付金と正職員数が縮減されています（5ページ図2の通り）。ここでは、各団体の取り組みについて取り上げます。

市へ利益を還元、合併も

■おかへ物産観光株式会社
 ■有限会社はなその

改革点●前年度「おかへ物産株式会社」と「有限会社はなその」の経営状態を考慮し、市との協定内容を見直しました。

これにより、市からは、2事業者へ指定管理料を支払いますが、2事業者の収入の一部を受け取ることで、今年度は、前年度と比べ約1,600万円の増収が見込まれています。

また、今年度中に、さらなる施設の充実およびサービスの向上を図るため、「道の駅おかへ」および「道の駅はなその」の売り場をリニューアルします。さらに、今後、駐車場の拡張も予定しています。

今後は、道の駅の管理・運営を通じた地域の各種商品の販売・振興と、同じ役割を果たす2事業者が、さらに効率的で安定した会社運営を図るため、合併の方向で協議していく予定です。

法人格を取得し新展開中

■深谷市観光協会

改革点●市から自立し、健全で効率的な体制を構築するため、今年度、観光協会の法人化を進めてきました。

平成23年度総会では、新法人の設立と定款、役員提案に対して承認を得ました。また、名称を「一般社団法人深谷市観光協会」として、6月に法人登記が完了しました。今後は、観光協会を営利型法人として運営し、収益事業の展開・拡大を図っていくことができると考えています。

市との事務分担の見直しも

■社会福祉法人深谷市社会福祉協議会

社会福祉協議会は、地域の福祉活動の中核的役割を担っています。地域福祉を守りながら、改革を進めていきます。

改革点●人件費や事務費の削減など、内部の効率的な運営を進める一方で、市との事務分担についても見直しを行っています。

具体的には、地域と市をつなぐ重要な役割を果たす民生委員や日本赤十字社の活動に関する事務を市に一元化することなどを検討して、より円滑に地域福祉の振興が図れるよう計画しています。

■財団法人深谷市施設管理公社

利用者の声を生かした運営を

とが明記されていることから、シルバー人材センターの運営費の一部は、国や市からの補助金で賄われています。しかし、近年の財政状況を受け、国からの補助金が大幅に削減されています。

改革点●正職員の採用を控えるなど、人件費の削減を図っています。また、10月からは4つの事務所を1つに統合し（関連記事：20ページ）、事務所経費の削減にも取り組んでいます。

さらに、指定管理に参入し、新規事業を展開する方向で進めるとともに、営業活動も強化していきます。

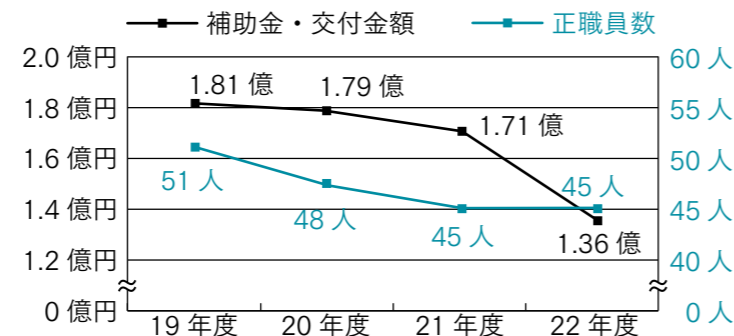


図2 外郭団体の補助金・交付金額と正職員数の推移
 観光協会・社会福祉協議会・施設管理公社・シルバー人材センターの補助金・交付金額および正職員数の推移

事務所統合、新規事業参入へ

■社団法人深谷市シルバー人材センター

法律で、国と地方自治体が高齢者の就業の機会を確保するための措置を講ずるよう努めること

改革を推進中



深谷市長 小島 進

地方自治法の改正によって創設された「指定管理者制度」は、広く民間の参入を可能にした改革の1つであります。

現在、公の施設の維持管理業務を市から受託している団体は、新たな行政サービスの担い手として、指定管理者制度にも十分対応可能な体制整備が早急に求められています。

こうした体制整備が、住民サービスの低下を招かないよう十分配慮しながら、今後どのような形の外郭団体・第三セクターが市民にとって有益な存在なのかということを常に念頭に置いて、改革を進めていきます。

おトク情報

シルバーさんに頼むとおトクです

深谷市シルバー人材センターに登録しているシルバーさんは、1,246人（男性904人・女性342人、平成23年3月31日現在）。毛筆によるあて名書きからペットの世話、障子の張り替え、除草作業など、さまざまな仕事を頼むことができ、格安でサービスが受けられます。例えば、大掃除もお得な値段でやってもできます。詳しくは、お問い合わせください。



問い合わせ 深谷市シルバー人材センター（☎573-3345）

割引券を使うとおトクです

市役所本庁舎をはじめ、総合支所や公民館で、パティオ2割引券を配布しています。

この割引券は、市民のかたであれば、一度の申請で10枚までお持ちいただけます。

また、継続してパティオをご利用されるかたには、お得な「個人会員」がおススメです。



問い合わせ グリーンパーク・パティオ（☎574-5000）

谷が 市長の深い話



深谷市長 小島 進

忘れなごころ

8月に行われた子ども議会では、大震災のことや、これからの防災対策について、たくさん質問がありました。その中で、「時間の経過とともに一人ひとりの防災意識が薄れている。僕はあの地震のことは決して忘れてはいけな」と思っています。この意見が印象的でした。

同じ日の夕方、友好都市田野畑村の小学生23人が深谷に来てくれました。引率の先生が、「お前たちは生き残ったから、ここに来れたんだ。」とおっしゃっていたことが胸に残ります。田野畑の子もたちは、被災の状況など生の声

を伝えてくれました。深谷の子どもたちにとっては、忘れない思い出となったと思います。

今月10日に、深谷ビッグタートルで総合防災訓練が行われます。震災を教訓に「市民の不安の解消」、「これまでの災害を教訓とする」、「市民に根付いた防災対策」を柱とし、本年を防災元年ととらえ、「強い深谷」をみんなで作っていきたくて考えています。

人生の中では、悲しいこと、つらいこともたくさんあり、それを「忘れる」ことで立ち直れることもあります。しかし、悲しいことを「忘れず」胸に刻むことも必要で、そのついでに、私たちは強くなれます。

今年の訓練には、ぜひ多くの方にお越しいただき、見て聞いて、そして、いろいろなお話を聞いていただきたいと思います。

TOPICS

TOPICS 1

『深谷市総合防災訓練』を実施します

「ふかや市民へ防災元年へ改めて築こう 私たちの安全」
「みんなで作る強い深谷」をテーマに

とき 9月10日(土)午前8時30分～午後0時30分
ところ 深谷ビッグタートル
当日は、午前8時30分に防災行政無線からサイレン(訓練信号)を鳴らします。
※火災と間違えないよう「注意」ください。



▶ 昨年の総合防災訓練の様子

- 内容**
- 1 住民参加による初期消火訓練
 - 2 関係機関との合同指揮訓練
 - 3 防災ヘリによる救出訓練
 - 4 パネルディスプレイカッシーン
コーディネーター：福岡邦洋氏
(新潟大学災害・復興科学研究所准教授)
 - 5 防災フェア
パネラー：深谷市長、田野畑村長、自治会連合会長、PTA連合会長
- 【被災地パネル展】**
深谷図書館で、先行展示します。
とき 9月3日(土)～8日(木)午前9時～午後7時(5日(月)は休館)
ところ 深谷図書館3階展示室
問い合わせ 自治防災課 (0457-4-8050)
- ・ 被災地パネル展(報道写真展)
 - ・ 「記憶-忘れてはいけないこと」
 - ・ 関係団体各種展示
 - ・ 備蓄食料炊き出し・無料配布
 - ・ ミニ消防車試乗
 - ・ 白バイ展示 ほか

TOPICS 2

医師育成奨学生に40人応募

市では、市内の医師確保に向け、医師を目指す高校3年生(既卒生を含む)を対象に、医師育成奨学生を募集し、次の通り応募がありました。

募集定員	応募者数
2名	40名

選考方法

- ・ 一次選考＝論文
- ・ および書類審査
- ・ 二次選考＝面接

合格・補欠発表
10月中旬(予定)
問い合わせ 企画課 (04574-80090)



▶ 一次選考(9月9日)が行われました

福祉 産業 歴史 E. SHIBUSAWA
洪沢栄一没後 80年記念事業

11/11・12・13
(金) (土) (日)

- シンポジウム
- 青淵まつり
- 産業祭
- 福祉健康まつり

市では洪沢栄一翁が大きく寄与した、経済、福祉、産業のこの80年を振り返り、栄一翁の精神、道徳を広くアピールするため、記念事業を開催します。
詳しくは広報ふかや10月号でお知らせします。



深谷シネマ



9月のご案内

定期上映時間

- ① 午前10時30分
- ② 午後1時30分
- ③ 午後4時30分
- ④ 午後7時30分

通常料金 1,000円
園NPO市民シネター・エフ (04574-45090)
※火曜日定休



「ジュリエッタからの手紙」
アメリカ・105分
とき 9月4日(日)～10日(土)①②③④
内容 ジュリエッタの生家で見つけた古い手紙がきっかけで、見失った恋愛の行方を捜す不思議な旅が始まる。



「阪急電車・片道15分の奇跡」
日本・119分
とき 9月11日(日)～17日(土)②③④
内容 さままさまな恋愛事情を抱える男女の織り成す愛別離苦を、勇気と希望を持って生きてみたいと願う人々へのメッセージを込めて描き上げた傑作感動作品



「フックスン」
アメリカ・108分
とき 9月18日(日)～24日(土)①②③④
内容 主役に抜てきされた繊細な感性のヒロインが、その重圧で狂気の世界へと導かれてゆく…
※上映情報はすべて予定です。予告なしに変更になる場合があります。

青春の旅路

栄一は、七、八歳のころから隣村下手計村に住む従兄の尾高新五郎(惇忠)の元へ通い、『論語』などの中国の古典を勉強します。

新五郎は、栄一より十歳年上で、人格・識見ともに優れ、生涯にわたり栄一に多大な影響を及ぼしました。

その教え方は独特で、一字一句を暗記させるようなことはせず、多くの書物を通読させることで、読む力や考える力が自然に育つのを待つものでした。

十一、二歳になると、突然のように書物を読むことが面白くなってきたようで、栄一は、『里見八犬伝』を三回も四回も繰り返し読んだり、寝食を忘れるほど『三國志』を読みふけりました。

安政五年(一八五八)旧暦十月



【第3回】

十九歳の栄一は、新五郎とともに信州への旅に出ます。ともに家業の藍玉販売のため、信州一円の紺屋を巡るものでした。

当時二人は漢詩作りに熱中していて、旅立ちに当たり、「漢詩作りにはかり熱中しているんじゃないぞ。きちんと商売しろよ」と、両方の父親から同じような注意を受けました。



▲「内山峡」の詩拓影(実寸:縦130cm×横225cm・出典:沢沢栄一碑文集)
※この詩碑は、長野県佐久市内山峡の国道254号線沿いの岩壁にはめ込まれています。実物の拓本が沢沢栄一記念館にあります。

この折の二人の詩作品を集めたのが『巡信紀詩』と題された一冊の小詩集です。

内山峠を越えて佐久に入ると、栄一たち一行が必ず立ち寄ったのが下県村の名主木内芳軒の所でした。栄一はこの芳軒から『論語』を、芳軒は栄一から剣を学び合う仲でした。

詩集中の圧巻が、栄一の「内山峡」の詩で、後年の道徳経済合一説を彷彿とさせるものがすでにあり、注目されます。

この「内山峡」の詩は、昭和十五年(一九四〇)十一月、芳軒の外孫で温雅典麗な書風で知られる木内敬篤の書により内山村の水の岩壁に刻まれて、一大詩碑として今に残されています。(文:新井慎一)

物語の手引き

『内山峡』の詩

全文254字の長詩です。詩の前半は、内山峡の険しさ、雄大さにみせられ、その頂上に登りつめた時の素晴らしさが表現されています。

後半には、一転悟りの境地が追求され、「一心に精進して神仙の世界を求めている

人、反対に名利のために動いている俗人、どちらに偏っても駄目だ。その中間に人間としての本当の生き方があるのだ。」と、美しい調べに乗せて、主張しています。

こうした考えが、後に栄一が唱え、今の時代にも必要とされる「道徳経済合一説」につながっていきます。

地域とつながる、そこを守る



しんかいばるみ 分団長 新海春美

9月10日(土)に深谷ビッグターターで「深谷市総合防災訓練」が開催されます。その会場で、救命講習のサポートをするのが、深谷市消防団女性分団(以下「女性分団」)の皆さんです。この講習のために、13名の団員全員が、応急手当普及員資格を取得し、日々研修を積み重ねてきました。

消防団において男性分団が災害時活動を行うのに対して、女性分団は、防火・防災の広報活動が中心です。「自分たちの命を、自分たちの手で守りたい」と、市内のイベントなどに積極的に参加し、女性ならではの柔らかな対応で、応急手当など普及啓発を進めています。

女性分団の発足は平成21年4月。団員は20〜50代の主婦や看護師、栄養士、介護士、公務員などさまざまです。食事をかねて交流を深め、「防災意識の向上」について、熱い意見を交わしています。消防団の活動は、家庭や職場



▲9月10日の「深谷市総合防災訓練」に向けた、自主研修をしています

などの協力が必須です。周囲の理解と支援により、今の活動が成り立っているそうです。

以前は、市民のかたの「女性の消防団って何をしてるの?」という反応に、驚いたこともありましたが、今では根気強く続けてきたかいがあり、「また来年も来てね」と声を掛けられ、やりがいにつながっているようです。

分団長の新海さんは、「笑顔で細やかな気遣いと、女性の良さや視点を最大限に生かして、分団をまとめていきたい」と、明るく話されています。

ありがとうの手紙



優秀賞
中学生の部

県大会に行かせてくれた
パートナーへ

深谷中学校3年(現高校1年) 石森茂起さん

県大会に行かせてくれてありがとう。僕が精神面で弱くなった時に助けてくれてありがとう。トーナメントで外シード相手にやる時、最後に僕のサーブで決まったのは、このサーブを出すか悩んでいた時に言ってくれた言葉に勇気づけられたからでした。「サーブを打たれてもブロックしてあげるから。それにそれがとられても俺がたくさんスマッシュを打ってあげるから。」

その言葉が勝利につながったと思います。ありがとう。

夫婦道のススメ

手を取って一緒に



笠原 春次さん(70歳)
英子さん(64歳)

黒田にお住まいの笠原さんご夫妻は、結婚43年目。春次さんは、黒豚の生産を受け継ぐ家に生まれ、27歳で独立。加工・販売のお店を始め、そこへ手伝いに来たのが英子さんでした。ゼロからの出発でしたが、失うものは何もないと夫婦2人で協力し、仕事を続けてこられたそうです。

夫婦円満の秘訣は、「お互いの人格を尊重すること」と「欲をかかず空気のような存在でいること」だそうです。

7/31 自分で作るエコエネルギー「風力発電教室」 川本サングリーンパーク

15組の親子が参加し、風力発電の仕組みについて学びながら、自然エネルギーを使った手作りの風力発電機を作製しました。

出来上がった発電機をテスト。LED電球が明るく点灯しました



8/2 こんな深谷になってほしい…「子ども議会」 深谷市役所議場

小学生19人、中学生20人の子ども議員が、日ごろから感じている疑問や「こんな深谷になってほしい」という思いを発言しました。

初めての本格的な議会に、ちょっと緊張気味の子も議員



8/3 田野畑村の子どもたちと交流 市内各地

8月2日～5日までの4日間、友好都市の岩手県田野畑村から小学生23人が深谷市を訪れ、市内の小学生30人と一緒に、市内各地を巡りながら交流を深めました。

3日は、畠山重忠公史跡公園内にある重忠公のお墓をお参りました



7/9 復興への力になりたい… 市民ボランティア、被災地へ

東日本大震災の復興支援のため、7月9日から7回にわたり、市民ボランティアが各地へ出向き、花壇の整備やがれきの撤去、側溝の泥出しなどの活動をしました。

9日は、39人が宮城県石巻市へ出向き、国道の花壇にヒマワリの種を植え付けました



7/13 元気にわっしょい!ふっかちゃんみこし つばさ保育園

つばさ保育園で、夏祭りが開催されました。園児たちは、自分たちで作製した、『ふっかちゃんみこし』を元気に担ぎました。

先生の笛に合わせて「わっしょい!わっしょい!」



8/6 歴史に触れる「土器作り教室」 川本出土文化財管理センター

小学生～大人までの21人が参加し、名人指導の下、縄文土器を作製しました。27日には、土器が焼き上がり、参加者から歓声が上がりました。



8/7 子ども大学ふかや開講 埼玉工業大学

市内の大学や企業、NPO、県、市が連携して、子どもたちに学びの機会を提供する「子ども大学ふかや」が開講し、46人が参加しました。

7日には開講式が行われ、その後、血液型についての講義を受けました



7/26 いっぱい体験「夏休みわんぱくランド」 花園公民館

7月25日から、小学生を対象に「夏休みわんぱくランド」が開催され、参加した子どもたちは、科学の実験や飯ごう炊飯、ピザ作りなどたくさんの体験をしました。

26日には、埼玉工業大学の学生たちが先生になって、科学の実験をしました



8/14 はなぞのふるさと納涼夏まつり 花園総合運動公園

今年は「震災の復興記念と節電」をテーマに実施されました。照明にはLEDを使用し、会場には「がんばろう日本」ののぼり旗を立て、義援金も募りました。

会場には、被災地へのメッセージが書かれた提灯も飾られました



7/30 深谷の夏を彩る「第16回深谷まつり」 JR深谷駅前

深谷まつりのクライマックスには、JR深谷駅前へ各地区から豪華絢爛な山車・屋台13基が集結。大迫力の喧嘩囃子を繰り広げました。

山車・屋台が並んだ光景は壮観





今月のニュース

アーティスト倶楽部 第4回文化遺産コンサート

●問い合わせ 生涯学習課(☎572-9581)

『口笛ワークショップ&ミニコンサート』を開催します。
 対象 アーティスト倶楽部登録者(市内在住の小学校4年生~中学生)
 ※アーティスト倶楽部への登録方法については、市ホームページをご覧ください。
 問い合わせください。
 とき 10月1日(土)午後2時~3時
 ところ 清風亭(大寄公民館敷地内)
 内容 「第3回森の音楽祭」(10月16日)・ふかや緑の王国(開催)に出演される柴田晶子氏(口笛の世界チャンピオン)が、知られざる口笛音楽の魅力をたっぷり伝えます。
 定員 60人
 ※応募者多数の場合は、9月15日(木)午後2時から、教育庁舎内で公開抽選をします。
 申し込み 9月12日(月)までに、往復はがきに必要事項を記入の上、郵送または直接、問い合わせ先へ
 ※友達同士など、複数人で参加したい場合は、はがき1枚に参加人数分の氏名を記入の上、抽選した際、人数分当選

救急医療の適正な利用をお願いします

●問い合わせ 保健センター(☎575-1101)

救急医療体制の役割と仕組み

- 初期 救急医療体制** 入院を必要としない軽症の救急患者に対応
 休日急患診療所、こども夜間診療所、在宅当番医
- 第二次 救急医療体制** 入院や手術を必要とする重症の救急患者に対応
 病院群輪番制病院、小児二次救急輪番制病院
- 第三次 救急医療体制** 心筋梗塞や頭部外傷など第二次救急では対応できない生命の危機が切迫している重篤な患者に対応
 深谷赤十字病院救命救急センター

休日や夜間に体調が悪くなったら

- ※25ページも併せてご覧ください。
- 医療機関を受診する前に…
 ○埼玉県小児救急電話相談「#8000」
 子どもの急病(発熱、下痢、嘔吐など)時の家庭での対処法や、受診の必要性について看護師が電話で相談に応じます。
 - 埼玉県救急医療情報センター
 救急車を呼ぶほどではないが、緊急に受診が必要なときや、休日・夜間などに、受診可能な医療機関をご案内します。
 - 埼玉県医療機能情報提供システム
 県内約1万か所の医療機関や薬局を検索できます。
 - 子どもの救急ミニガイドブック
 子どもの急な病気やけがへの対処法など、落ち着いて対応していただくためのガイドブックです。県ホームページからダウンロードできます(☞「子どもの救急ミニガイドブック」で検索)。
 - 初期救急医療体制
 - ・休日急患診療所(内科・小児科)
 - ・こども夜間診療所(小児科・内科(こども))
 - ・在宅当番医(眼科・耳鼻咽喉科)
 - 消防テレホンサービス・医療機関のご案内
 災害情報、休日急患診療所・救急当番病院の問い合わせは、消防テレホンサービス(☎0180-99-4944)、指令課(☎571-0119)へ

近年、救急医療を担う医師が減少し、第二次、第三次救急医療機関の疲弊が大きな社会問題となつています。その一因として、軽症患者が第二次、第三次救急医療機関を受診することにより、医療スタッフに過度の負担が生じていることが挙げられます。
 市内でも、救急搬送される患者の約50%が軽症患者であるというデータがあります(消防本部調べ)。このことにより、緊急性の

高い重症患者の受診に、支障を来す状況が生じています。
 誰もがいつでも安心して救急医療を利用するためには、一人ひとりの意識と行動が必要不可欠です。救急医療の適正な利用に、ご理解とご協力をお願いします。
地域の救急医療を守るために
①かかりつけ医を持ちましょう
 かかりつけ医とは、患者の普段の様子を把握していて、気軽に健康相談や、病気・薬の相談ができて

る身近な医師のことです。必要ときには、適切な病院や医師を紹介してもらうこともできます。
②できるだけ診療時間内に受診しましょう
 昼間、「体調がおかしいな」と思ったら、早めにかかりつけ医に診てもらいましょう。
 休日や夜間の救急病院は、あくまで緊急事態に備えるためのものです。
 夜間の急病や緊急を要するとき以外は、診療時間内に受診しま

しょう。
③休日・夜間診療の掛かり方
 救急病院の医師は、ロビーからその患者の様子を見ている「かかりつけ医」とは違います。すぐに入院して治療する必要があるか、翌日まで様子を見てもよいかなど、一時的な判断をするのが役目です。
 翌日まで様子を見てよいと判断された場合は、応急処置を受けて、改めてかかりつけ医を受診しましょう。

しなかった場合、「全員行かない」または「当選人数分参加する」のどちらかを明記してください。

〈往復はがきの記入例〉

アーティスト倶楽部登録者の氏名
 学校名・学年
 (全員行かない)または(当選人数分参加する)
 付添人の人数
 申込者の住所
 申込者のお名前
 申込者の郵便番号
 返信

国民年金からのお知らせ

●問い合わせ 熊谷年金事務所(☎525-1844) 保険年金課(☎574-6641) 岡部市民生活課(☎585-2213) 川本市市民生活課(☎583-2783) 花園市民生活課(☎584-1121)

【平成23年度中に追納する場合の額】

年度	全額免除 若年者納付特例 学生納付特例	3/4免除	半額免除	1/4免除
平成13年度の月分	15,350円	—	—	—
平成14年度の月分	14,760円	—	7,380円	—
平成15年度の月分	14,540円	—	7,270円	—
平成16年度の月分	14,340円	—	7,170円	—
平成17年度の月分	14,380円	—	7,190円	—
平成18年度の月分	14,440円	10,830円	7,220円	3,610円
平成19年度の月分	14,470円	10,840円	7,230円	3,610円
平成20年度の月分	14,580円	10,940円	7,290円	3,640円
平成21年度の月分	14,660円	10,990円	7,330円	3,660円
平成22年度の月分	15,100円	11,320円	7,550円	3,770円

※平成20年度分以前の保険料には、加算額が上乗せされます。

国民年金保険料の追納制度をご存じですか
 国民年金保険料の免除(全額免除・一部免除)・若年者納付特例・学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めたときよりも老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。
 そこで、これらの期間の保険料は、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、10年以内であれば、さかのぼって納めること(追納)ができます。
 ただし、免除などの承認をうけた期間については、納付すべき一部の保険料を期限内に納付する必要があります。納付しない場合には、その期間の一部免除が無効(未納と同じ)となり、追納することになります。
 追納保険料は、過去の分から順次納めていただくこととなります。
 ※一部免除については、納付すべき一部の保険料を期限内に納付する必要があります。納付しない場合には、その期間の一部免除が無効(未納と同じ)となり、追納することになります。
 追納保険料は、過去の分から順次納めていただくこととなります。
 ※一部免除については、納付すべき一部の保険料を期限内に納付する必要があります。納付しない場合には、その期間の一部免除が無効(未納と同じ)となり、追納することになります。



募集

深谷市都市計画マスタープラン
(案)に対する「意見募集」

問 都市計画課 (☎574-6654・FAX571-1092・toshi@city.fukaya.saitama.jp)
市では、都市の将来像や整備方針を示す「深谷市都市計画マスタープラン」を検討しています。

計画策定の参考とするため、素案に対するご意見を募集します。
資料の閲覧場所 ● 都市計画課、市政情報コーナー、総合支所、深谷図書館、キララ上柴、市ホームページ
意見の提出方法 ● 9月22日(木)～10月21日(金)(必着)までに、閲覧場所にある意見提出用紙に記入し、郵送・ファクス・メールで問い合わせ先へ※寄せられた意見や、それに対する市の考え方は、市ホームページで後日公表します。個々の意見に直接回答することはありません。

深谷市市民センター農園の利用者募集

問 農業振興課 (☎574-6648)
ふるさと農園は、農業者以外のかたに気軽に農業体験をしていただき、農業に対する理解を深めてもらうことを目的としています。
対象 ● 市内在住の農業者以外のかたで、各農園の管理組合に加入可能なかた
※応募者多数の場合は、抽選会を開催
面積 ● 約45～100㎡
利用料 ● 貸付料および農園内の農機

講座

煉瓦講座
問 生涯学習課 (☎572-9581)

日本の近代化を支えた深谷の赤煉瓦の歴史について学ぶ「煉瓦講座」を開催します。受講後は、学んだ知識を生かして、秋に行われる国指定重要文化財「旧煉瓦製造施設」臨時公開のガイドやその補助をしてみませんか。

● 第1回「煉瓦製造と備前渠鉄橋」
講師 ● 小林裕幸氏 (財文化財建造物保存技術協会)

● 第2回「日本煉瓦の建設をめぐる」
講師 ● 荻塚雄一氏 (熊谷商業高等学校)

● 第3回「あなたのための元気アツク健康講座」
問 保健センター (☎575-11101・FAX574-6668)

● 9月28日(水)午後1時30分～3時
● 豊里公民館大会議室
● 生活習慣病と脳血管疾患・脳血管疾患は寝たきりの原因第1位です
講師 ● 小暮太郎氏 (小暮医院副院長)

具などの使用料は無料
※組合費(年間約1,000円)と栽培に掛かる費用は利用者の負担

募集農園	区画数
明戸農園 (上増田524-1)	27区画
沼尻農園 (沼尻663)	9区画
曲田農園 (曲田126)	10区画
人見農園 (人見805-1)	9区画
川本農園 (長在家1054)	23区画

利用期間 ● 平成24年3月1日(木)～※1年契約で、最大5年間利用可能
● 9月22日(木)までに、問い合わせ先へ

深谷市ファミリーサポートセンターの会員募集

問 ファミリーサポートセンター (☎551-4410)
ファミリーサポートセンターとは、子育てを手助けしてほしい人(依頼会員)と子育てを応援したい人(協力会員)が会員となり、育児に関する相互援助活動をするシステムです。具体的な支援の内容は、保育施設への送迎や協力会員宅での一時預かりです。依頼会員、協力会員ともに募集中ですので、ご希望のかたは、入会説明会へご参加ください。
【入会説明会(要申し込み)】
● 9月20日(火)午後2時～3時30分
● 市役所西別館303号室
● 第64回深谷市美術展・第25回シルバー生活文化展
問 深谷公民館 (☎571-0506)
皆さんの出品をお待ちしています。

危険物取扱者試験の準備講習会と試験
問 予防課 (☎571-0913)

● 先着50人
● 9月5日(月)から、電話・ファクスまたは直接問い合わせ先へ

危険物準備講習会			
種別	講習日	会場	費用(テキスト代含む)
乙4類	10月1日(土)2日(日)	キララ上柴	会員 9,700円
			非会員 10,700円

※会員とは、深谷地区防火安全協会に加入されている事業所および従業員のかた

危険物試験			
種別	試験日	会場	費用(郵便振り込み)
全種類	11月27日(日)	東京国際大学(川越市)	甲種 5,000円
			乙種 3,400円
			丙種 2,700円

● 9月13日(火)～26日(月)までに問い合わせ先へ
● 10月20日(木)～31日(月)(消印有効)までに、郵送で消防試験研究センター埼玉支部(☎330-0062さいたま市浦和区仲町2-18・ほまれ会館2階)へ

男女共同参画支援講座「楽しく生活ある生活を旨に目指す」
問 L・フォルテ (☎573-4761)

● 10月16日(日)・不思議と仲良くなるコミュニケーション術
● 10月23日(日)・一人じゃないんだマイカウンセリング

● 9月7日(水)午前9時から各実施日の1週間前までに問い合わせ先へ

※シルバー生活文化展は、65歳以上のかたが対象です。

イベント名	とき	ところ
第64回 深谷市美術展	10月28日(金)～30日(日) 午前9時30分～午後5時(30日は午後4時まで) ※茶道は30日のみ(掃部寮で実施)	市民体育館
第25回シルバー生活文化展	10月28日(金)～30日(日) 午前10時～午後4時(30日は午後3時まで)	深谷市民文化会館展示室

● 懐かしの映像ビデオを募集
問 ふかや映画祭実行委員会 (☎573-8707)

● 10月16日(日)～23日(日)開催の「ふかや映画祭」で、昔の暮らしと、街の懐かしい姿を見ていただく上映会を行います。皆さんの家に眠るビデオ(個人所有で、著作権が他のかたに帰属しないもの)をスクリーン上映しますので、ご応募ください。
● ビデオ上映は、10月17日(月)～21日(金)実施予定
● ビデオは返却しませんので、応募される際は、ダビングをしておいてください。
● 9月20日(火)までに問い合わせ先へ

障害者料理教室
問 障害者生活支援センター歩 (☎575-1115)

● 市内在住で、障害のあるかた
● とき・ところ ● メニュー ● ①9月14日(水)午後1時～3時30分・幡羅公民館・ロールキャベツ ②12月7日(水)午前10時30分～午後1時・南公民館・ゆずもち ③平成24年2月14日(火)午前10時30分～午後1時・幡羅公民館・チョコレートケーキ

食生活改善推進員による「良い食生活料理教室」
問 保健センター (☎575-11101)

とき・ところ
9月26日(月) 午前9時30分～もくせい館
9月27日(火) 午前9時30分～深谷市保健センター
9月28日(水) 午前9時30分～花園保健センター
10月2日(日) 午前9時30分～岡部保健センター

● 各日30人
● 調理実習(主食・主菜・副菜・デザート)
● 参加料 ● 400円(食材費・保険料など)
● 持ち物 ● エプロン、三角巾、筆記用具
● 9月7日(水)午前9時から各実施日の1週間前までに問い合わせ先へ

● 9月12日(月)午前10時～
● 9月13日(火)午前10時～
● 9月15日(木)午前10時～
● 9月26日(月)午前9時30分～
● 9月27日(火)午前10時～
● 9月29日(木)午前10時～
● 10月3日(月)午前9時30分～
● 10月4日(火)午前10時～
● 10月6日(木)午前10時～
● 10月8日(土)午前10時～

仙元山ハフォーマンズフェスタ
参加者・団体募集

問 深谷ビッグタートル (☎572-3000)
対象 ● 自転車やリフティングなどのパフォーマー、楽器演奏団体、エアロビクス・ストリートダンスチーム、フリーマーケット団体、飲食物の販売団体など
● 10月29日(土)午前10時～午後4時
● 仙元山公園
● パフォーマー・ダンス参加者無料、フリーマーケット・飲食11ブース1,000円
● 9月30日(金)までに参加料を添えて問い合わせ先へ

自衛官募集
問 自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 (☎522-4855・☎360-0037熊谷市筑波3-90-1・国際ビル2階)

募集項目	応募資格	1次試験日
防衛 大学生	高校卒業(見込みを含む)で21歳未満のかた	11月5日(土)6日(日)
防衛医科 大学生	高校卒業(見込みを含む)で21歳未満のかた	10月29日(土)30日(日)
看護学生	高校卒業(見込みを含む)で24歳未満のかた	10月22日(土)

資料請求 ● 問い合わせ先へ

ハート・ポポ子育て支援センター
問 深谷保育園 (☎551-6333)、深谷西保育園 (☎573-0005)

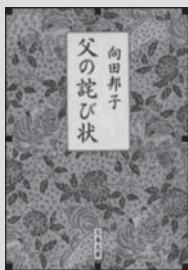
とき	内容	ところ
9月12日(月)午前10時～	ジмнаスティック	深谷ビッグタートルサブアリーナ
9月13日(火)午前10時～	運動会旗製作	深谷保育園
9月15日(木)午前10時～	運動会旗製作	深谷西保育園
9月26日(月)午前9時30分～	ジュニア(0・1歳児)	深谷保育園
9月27日(火)午前10時～	運動会旗製作	深谷保育園
9月29日(木)午前10時～	運動会旗製作	深谷西保育園
10月3日(月)午前9時30分～	ジュニア(0・1歳児)	深谷西保育園
10月4日(火)午前10時～	運動会練習	深谷保育園
10月6日(木)午前10時～	運動会練習	深谷西保育園
10月8日(土)午前10時～	もくもくPoPo(栄養試食会)要予約	深谷保育園・深谷西保育園

● 10月17日(月)集合11時～15分
● 深谷ビッグタートルメインアリーナ
● 参加料 ● 大人1,300円、子ども1,200円
● 9月12日(月)～10月8日(土)までに、参加料を添えて問い合わせ先へ

☆すくすく交流会☆

ふかやみ読書30

父の詫び状



向田邦子

威張った言動に見え隠れする、一家の大黒柱としての責任を必死に果たそうとする父の喜び、悲しみ。日常のささいな出来事が、向田邦子という名人の手で紡ぎ出されると、家族のかけがえのないエピソードとして輝き出します。読み終えてあなたの家族を見詰め直してみると、照れや見栄に隠れていた家族の温かい素顔が見えるようになるのではないのでしょうか。感情を抑えた簡潔な表現、練り込まれた構成、読み終えてハッと気付かされる題名に込められた意味…。随筆の名人芸を堪能できる1冊です。

とき ●毎週水・金曜日午前10時〜11時(要予約)
内容 ●子育てフォーラム・親子触れ合い工作など

第6回深谷市ふれあいスポーツ大会

障害福祉課 ☎571-1011
障害のあるかた、家族、地域の人たちが、玉入れなどのスポーツ(競技)を通じて親睦を深めたり、障害への理解を深めることを目的に開催しています。地域の皆さんの温かい応援をお待ちしています。
とき ●10月8日(土)午前10時〜午後3時(予定)
ところ ●深谷ビッグスタート

もくせい館天体観望会

もくせい館 ☎583-7733
テーマ ●夏の星座を見る
とき ●9月17日(土)午後7時〜(雨天・曇天の場合は24日(土)午後7時〜)
ところ ●もくせい館天体観測室

おかベコスモス祭2011

関東よさこいダンスフェスタや郷土芸能の披露、フリーマーケットなど、さまざまなイベントが行われますので、ぜひご来場ください。
とき ●10月9日(日)午前9時30分〜午後8時
ところ ●コスモス街道周辺
お問い合わせ ●おかベコスモス祭2011実行委員会 ☎585-3750

当日会場で受け付けます(小・中学生は保護者同伴)。
●中山道深谷宿本舗からのお知らせ
中山道深谷宿本舗 ☎575-0088・深谷町9-12

岩崎政雄陶歴40周年記念作陶展

とき ●9月17日(土)〜23日(祝)
内容 ●京都で修業し、作陶40年。故郷で初めての展示会(約50点展示)

パッチワーク講習会

とき ●9月9日(金)午前10時30分〜午後0時30分
②9月16日(金)午後2時〜4時30分(2回コース)
内容 ●かわいい小物入れを製作
参加料 ●3,500円(材料費を含む)
定員 ●10人

ステンドグラス講習会

とき ●9月12日(月)①午前10時30分〜午後0時30分
②午後2時〜4時
内容 ●ペン立てを製作
参加料 ●3,500円(材料費を含む)
定員 ●各10人

パステル和アート講習会

とき ●9月26日(月)①午前10時30分〜午後0時30分
②午後1時30分〜3時30分
内容 ●パステルを粉にして、優しいタッチの絵を製作
参加料 ●1,500円(材料費を含む)
定員 ●各5人



生活

交通災害共済加入受け付け

市民課 ☎574-6633

平成23年度の市町村交通災害共済の加入申し込みを受け付けています。
対象 ●市民、または市民に扶養され、修学のため市外に転出しているかた

受付窓口 ●市役所本庁舎、総合支所、市内郵便局(郵便局は12月末まで)
共済期間 ●加入された翌日〜平成24年3月31日(土)
共済会費(年額) ●一般1900円、中学生以下1500円(中途加入の場合も同様)

深谷市国民健康保険特定健康診査の予約受け付け中

深谷市国民健康保険では、特定健康診査(特定健診)を11月8日(火)まで実施しています。
健診費用 ●500円
予約方法 ●広報ふかや5月号折り込みチラシ、または対象者のかたにお届けした特定健診の個別通知に同封されている「健診の日程表」および「電話予約方法のご案内」をご確認ください。

がん検診・30歳代健診の申し込みはお済みですか?

保健センター ☎575-1101
各種がん検診・30歳代健診の申し込みを受け付けています。詳しくは、広報ふかや5月号折り込みチラシ、市ホームページで日程を確認の上、

自立支援医療(精神通院医療費)の助成

9月診療分の医療費の領収書 ③本人名義の預金通帳(振込先を変更する場合)
助成額 ●埼玉県特定疾患医療費(または小児慢性特定疾患医療費)の一部自己負担金の合計額と年限度額3万円のいずれか少ない方の額
初めて登録を受けるかたの申請に必要な物 ●①埼玉県特定疾患医療受給者証(または小児慢性特定疾患医療受給者証) ②本人名義の預金通帳
10月14日(金)までに、問い合わせ先へ

自立支援医療(精神通院医療費)の助成

保健センター ☎575-1101
9月診療分の医療費の領収書 ②自己負担上限額管理票(記載のあるもの) ③申請書 ④本人名義の預金通帳(新規と振込先を変更する場合)
⑤自立支援医療受給者証(精神通院・申請中のかたは申請者控え)
助成額 ●月額自己負担上限額または各月ごとの支払額のうち、少ない方の額の半額
10月14日(金)までに、問い合わせ先へ

高齢者インフルエンザ予防接種

保健センター ☎575-1101
電話で予約してください。
予約電話番号 ●570-6111
受付時間 ●午前9時〜午後5時
※9月30日(金)は、保育サービスを実施します(先着20人・4歳以下)。申し込みは問い合わせ先へ

高齢者介護手当の申請を受け付けています

長寿福祉課 ☎574-6645、岡部福祉係 ☎585-2214、川本福祉係 ☎583-2532、花園福祉係 ☎584-1123
対象 ●介護保険の要介護認定で、要介護4・5と認定された65歳以上の高齢者を、月に20日以上在宅で介護している同居の親族のかた
申請 ●4月と10月の年2回です。10月は、平成23年4〜9月までの手当の申請月です。
※手当を受けるには申請が必要です。
※申請用紙は、問い合わせ先にあります。

自動車等燃料費の補助

障害福祉課 ☎571-1011、岡部福祉係 ☎585-2214、川本福祉係 ☎583-2532、花園福祉係 ☎584-1123
申請期間 ●10月5日(水)〜31日(月)
申請に必要な物 ●①要介護4・5と認定されたかたの介護保険被保険者証 ②介護している同居の親族のかたの預金通帳(振込先の変更が無い場合を除く) ③入院やショートステイがある場合は、その期間が分かる物(入院の場合は領収書)
支給金額 ●月額10,000円

子宮頸がん乳がん検診無料クーポン券と検診手帳

保健センター ☎575-1101
子宮頸がん乳がん検診無料クーポン券と検診手帳を対象者のかたへ5月下旬に発送しました。同封の通知を確認し、ご希望の医療機関へお申し込みください。
対象 ●平成23年4月20日現在、市内在住の女性で、平成22年4月2日〜23年4月1日までの間に次の年齢を迎えたかた

子宮頸がん予防ワクチンの接種が開始されました

保健センター ☎575-1101
ワクチンの供給量不足のため、初

電話で予約してください。
予約電話番号 ●570-6111
受付時間 ●午前9時〜午後5時
※9月30日(金)は、保育サービスを実施します(先着20人・4歳以下)。申し込みは問い合わせ先へ

子宮頸がん検診対象者

保健センター ☎575-1101
子宮頸がん乳がん検診無料クーポン券と検診手帳を対象者のかたへ5月下旬に発送しました。同封の通知を確認し、ご希望の医療機関へお申し込みください。
対象 ●平成23年4月20日現在、市内在住の女性で、平成22年4月2日〜23年4月1日までの間に次の年齢を迎えたかた

子宮頸がん検診対象者

保健センター ☎575-1101
子宮頸がん乳がん検診無料クーポン券と検診手帳を対象者のかたへ5月下旬に発送しました。同封の通知を確認し、ご希望の医療機関へお申し込みください。
対象 ●平成23年4月20日現在、市内在住の女性で、平成22年4月2日〜23年4月1日までの間に次の年齢を迎えたかた

子宮頸がん検診対象者

保健センター ☎575-1101
子宮頸がん乳がん検診無料クーポン券と検診手帳を対象者のかたへ5月下旬に発送しました。同封の通知を確認し、ご希望の医療機関へお申し込みください。
対象 ●平成23年4月20日現在、市内在住の女性で、平成22年4月2日〜23年4月1日までの間に次の年齢を迎えたかた

子宮頸がん検診対象者

保健センター ☎575-1101
子宮頸がん乳がん検診無料クーポン券と検診手帳を対象者のかたへ5月下旬に発送しました。同封の通知を確認し、ご希望の医療機関へお申し込みください。
対象 ●平成23年4月20日現在、市内在住の女性で、平成22年4月2日〜23年4月1日までの間に次の年齢を迎えたかた

子宮頸がん検診対象者

保健センター ☎575-1101
子宮頸がん乳がん検診無料クーポン券と検診手帳を対象者のかたへ5月下旬に発送しました。同封の通知を確認し、ご希望の医療機関へお申し込みください。
対象 ●平成23年4月20日現在、市内在住の女性で、平成22年4月2日〜23年4月1日までの間に次の年齢を迎えたかた

子宮頸がん検診対象者

保健センター ☎575-1101
子宮頸がん乳がん検診無料クーポン券と検診手帳を対象者のかたへ5月下旬に発送しました。同封の通知を確認し、ご希望の医療機関へお申し込みください。
対象 ●平成23年4月20日現在、市内在住の女性で、平成22年4月2日〜23年4月1日までの間に次の年齢を迎えたかた

子宮頸がん検診対象者

保健センター ☎575-1101
子宮頸がん乳がん検診無料クーポン券と検診手帳を対象者のかたへ5月下旬に発送しました。同封の通知を確認し、ご希望の医療機関へお申し込みください。
対象 ●平成23年4月20日現在、市内在住の女性で、平成22年4月2日〜23年4月1日までの間に次の年齢を迎えたかた

子宮頸がん検診対象者

保健センター ☎575-1101
子宮頸がん乳がん検診無料クーポン券と検診手帳を対象者のかたへ5月下旬に発送しました。同封の通知を確認し、ご希望の医療機関へお申し込みください。
対象 ●平成23年4月20日現在、市内在住の女性で、平成22年4月2日〜23年4月1日までの間に次の年齢を迎えたかた

回接種者への接種が差し控えられていたが、供給量が確保されたことにより、7月20日からすべての子宮頸がん予防ワクチンの接種費用公費負担対象者（中学校1年生〜高校1年生）への接種が開始されました。接種を希望するかたは、市内の受託医療機関へ電話予約の上、早めに接種を受けてください。

なお、接種費用公費負担の概要については、5月上旬に対象者へ郵送でご案内しています。

**自宅から手続きできます！
電子申請サービス**

問 情報システム課 (☎574-8563)

自宅やオフィスのパソコンから「電子申請・届出サービス」にアクセスして、市や県への申請をインターネットで行えます。引越越しに伴う水道関係の手続きや犬の新規登録申請など、ぜひご利用ください。

市ホームページの総合案内から、電子申請窓口をご利用いただけます。

公共下水道に接続しましょう！

問 下水道課 (☎572-8633)

すでに下水道管の工事が完了している地域は、公共下水道への切り替えが必要です。公共下水道へ接続していただく、汚水が道路側溝に流れなくなり、蚊やハエの発生も少なくなり、嫌なにおいもなくなります。同時に川がきれいになって、魚や小鳥の住む豊かな環境が守れます。

宅内接続工事は、深谷市下水道指定工事店の登録業者でなければでき

ませんのでご注意ください。

9月20日〜26日「動物愛護週間」

問 環境課 (☎585-5150)

ペットを飼うということは「命の責任を持つ」ということです。その覚悟を持たないままにペットを飼った場合、飼い主にとってもペットにとっても不幸な結果になってしまふ場合が多く見られます。

県内では、毎年約6,000匹の犬や猫が殺処分され、そのうち約2,000匹は、飼い主から引き取られたものです。また、ペットを無責任に捨てた場合、犯罪行為として動物愛護管理法によって50万円以下の罰金に処せられます。

犬に関する相談 ● 熊谷保健所 (☎523-2811)

猫に関する相談 ● 動物指導センター (☎536-2465)

秋の全国交通安全運動

問 自治防災課 (☎574-8597)

とき ● 9月21日(水)〜30日(金)

重点目標 ● 子どもと高齢者の交通事故防止

交通事故死者数全体に占める高齢者の割合が半数を超える事態となっています。子どもや高齢者を見掛けたら、スピードを落とすなど思いやり運転を心掛けましょう。

就学時健康診断

問 学校教育課 (☎572-9578)

平成24年4月に小学校へ入学する

心の広場



藤沢小学校5年 飯田美紗希さん

おじいちゃんとおじいちゃん

わたしのおじいちゃんは、しょうがいをもっていて、左の手足が動きません。でも、おじいちゃん、左手と左足が動かなくても、おふろに自分ではいれます。わたしが、もしも左手と左足が動かなくなったら、おふろに一人ではいれないと思います。おじいちゃんが、人に手伝ってもらっているところを、わたしはほとんど見たことがありません。おじいちゃんの左手と左足が動かないことは、かわいそうなことだけじゃなく、自分のことを自分でがんばってやるおじいちゃんはずいぶんと思います。

おじいちゃんは、花が大好きです。わたしの家の庭には、花がたくさん植えられています。それを、おじいちゃんが全部水くれをしていてくれます。毎日水くれをしていておじいちゃん。花に水をあげているおじいちゃん。おじいちゃん、花をまるめて人間のようにならせているよう

に思いました。おじいちゃんは、わたしが小さいとき、いっしょにおさんぽをしてくれたり、なわとびを見ていてくれたりしました。また、わたしががをしたら、おじいちゃんが薬をぬってくれました。わたしはおじいちゃんにやさしくしてもらって、すごくうれしかったです。

わたしがいけないことをして、お母さんにしかられたことがありました。それでわたしがいじけておこっているとおじいちゃんが相談にのってくれました。おじいちゃんはおじいちゃん、今度から気をつけるんだよ。」とはげましてくれました。わたしは、おじいちゃんがかたになつてくれたようです。うれしかったです。

わたしは、おじいちゃんのことが好きです。わたしは、おじいちゃんに今までいっぱいたすけておじいちゃんを、たすけてあげたいです。おじいちゃんが花の水くれをしていたら、いっしょにわたしもやりたいです。

わたしは、小さいころから、お医者さんになることがゆめです。いつかおとなになっておじいちゃんの左手と左足をなおしてあげたいです。

お子さん（平成17年4月2日〜18年4月1日生まれ）を対象に、就学時健康診断を実施します。9月中に通知書を郵送しますので日時・会場など確認の上、受診してください。

なお、指定された学校で受診できない場合は、その学校へ連絡の上、他の学校で受診してください。

また、就学に際し特に配慮を要するお子さんをお持ちのかたは、事前にご相談ください。

スポーツ・レクリエーション

市民サッカー祭

問 市サッカー協会・松本さん (☎090-1047-7931)

対象 ● 15歳以上の市内在住か在勤・在学者で構成されたチーム

とき ● 10月30日(日)受付 午前8時30分

ところ ● 深谷フットサルヴィレッジ (上柴町東3-13-16)

募集チーム ● 先着16チーム

参加料 ● 1チーム 6,000円(代表者会議で集金・保険料は含みません)

問 9月11日(日)〜10月9日(日)までに、深谷フットサルヴィレッジへ

※申込用紙は、市サッカー協会ホームページからも入手できます。

代表者会議 ● 10月24日(月)午後7時〜 深谷公民館

市民弓道大会

問 市弓道連盟・矢木さん (☎575

1128)

対象 ● 市内在住か在勤・在学者

とき ● 10月23日(日)受付 高校生は午前8時30分、一般の部は午後0時30分

ところ ● 深谷ビッグタートル

種目 ● 【近的个人戦】 高校生の部、一般の部(各男女別)

参加料 ● 200円(当日集金・保険料を含む)

問 10月21日(金)までに、電話で問い合わせ先へ

市民ハイキング

問 市山岳連盟・島田さん (☎090-1405-7518)

対象 ● 市内在住か在勤・在学の小学生以上(小学生は保護者同伴)

とき ● 10月16日(日)(雨天決行) 集合 午前6時に深谷公民館

ところ ● 尾瀬・至仏山

※歩行予定時間 約4時間30分

参加料 ● 5,500円(保険料・バス代を含む)

定員 ● 先着40人

問 9月13日(火)から、参加料を添えて市体協事務局(生涯学習課内)へ

市民少林寺拳法大会

問 市少林寺拳法連盟・吉野さん (☎573-1798)

対象 ● 市内在住か在勤・在学者および連盟登録者

とき ● 10月9日(日)受付 午前8時15分

ところ ● 深谷ビッグタートル

種目 ● 【形】 一般(有段者の部、級

市民ソフトテニス大会

問 市ソフトテニス連盟・渋沢さん (☎090-2404-5784)

対象 ● 高校生以上の市内在住か

在勤・在学者および連盟登録者

とき ● 10月23日(日)受付 午前8時(予備日11月6日(日))

ところ ● 常盤公園テニスコートほか

種目 ● 男子の部、女子の部

参加料 ● 1チーム 1,500円(保険料を含む)

問 10月14日(金)までに、参加料を添えて市体協事務局(生涯学習課内)へ

※未成年者の申し込みには、保護者か顧問の先生の承諾が必要です。

秋期水泳教室

問 市水泳連盟・須藤さん (☎573-18303)

対象 ● 高校生以上(泳げない・泳ぎのレベルを上げたいかた)

とき ● 10月8日〜22日までの毎週土曜日(全3回) 午後7時〜8時30分

ところ ● パティオ

定員 ● 先着30人

参加料 ● 2,500円(保険料・入場料を含む)

申し込み ● 9月5日(月)〜10月2日(日)までに、参加料を添えてパティオへ

太極拳教室

問 市武術太極拳連盟・中村さん (☎572-2914)

対象 ● 市内在住か在勤・在学の初心者

主・な・施・設・か・ら・の・お・知・ら・せ

パソコン教室

ところ	講座名	内容	とき(10月)	定員	参加料	対象
深谷公民館 ☎571-0506	デジカメ写真活用術1	PiCASA3を使っての写真の修正や加工	3日(月) 4日(火)	先着12人	各500円 (資料代)	日本語入力ができるかた
	わくわく入力	文字入力のマスターと文節変換・単語登録など	5日(水) 6日(木)	先着18人		パソコン入門受講済み、または同レベルのかた
	写真入りはがき作成	デジカメ写真を入れたはがきの作成	13日(木)	先着18人		日本語入力ができ、デジカメをお持ちのかた
	Excel入門	表の作成と書式設定、計算式の入力と関数の利用など	17日(月) 18日(火)	先着18人		日本語入力ができるかた
	インターネット入門	ホームページの閲覧、お気に入りへの登録など	25日(火) 26日(水)	先着18人		日本語入力ができるかた

■対象 市内在住か在勤者で、各対象要件を満たすかた 問9月22日(木)午前9時から、参加料を添えて深谷公民館へ

グリーンパーク・パティオ (☎574-5000)

パティオからのお知らせ

パティオは午前10時からの営業となります。また、3時間制が解除となりましたので、泳ぎの練習をしたり、のんびり過ごしたりと一日中遊び放題です。

営業時間	入場料	注意
午前10時～午後9時 (最終入場は、午後8時15分) ※火曜日休館	一般＝800円 小・中学生＝400円 ※10月から一般1,000円、小・中学生500円となります。	※オムツが取れていないお子さんや、水着を着用していないかたの入場はできません。飲食物・撮影機器の持ち込みはできません。また、小学校3年生以下のかたには、保護者の同伴が必要です。入れ墨やタトゥーを入れているかたは、ラッシュガードの着用をお願いします。

行事名	内容	とき	備考
ブーケ作り教室 講師/吉野信二	季節の花を使ってブーケを作ってみませんか?	10月15日(土) 午後1時30分～3時30分	ところ/1階フラワーホスピタル 参加料/2,000円(材料費を含む) 定員/20人 ☎9月7日(水)～30日(金)までに、電話または直接問い合わせ先へ
無料園芸相談 相談員/門井照光	園芸のお悩みをスッキリ解決しませんか?	9月の各日曜日 ※都合により変更となる場合があります。	ところ/1階フラワーホスピタル
プールプログラム 講師/保泉亜希子・小暮美佐子	陸上の運動と違って、ひざや腰の負担が少ない水中運動(アクアエクササイズ)を始めてみませんか?予約は不要です。	お問い合わせください。	ところ/造波プール・25mプール 定員/アクアビクスおよびアクアウオーキングは、各回先着20人、その他は各回先着10人 ※ご希望のプログラムを選択できます。 参加料/無料(プール利用料金は必要)

■料金を改定します

行財政改革推進計画に基づき、各種施設の使用料の見直しが行われた結果、10月1日(土)からプールと研修室の利用料金が改定されます。皆様のご理解をお願いします。

10月1日からのパティオ利用料金

個人	一般	1,000円	年間利用券	一般	30,000円
	小・中学生	500円		中学生	15,000円
	小学校未就学児	無料	小学生	11,000円	
6か月利用券	一般	15,500円	3か月利用券	一般	8,500円
	小・中学生	8,000円		小・中学生	4,500円
第1研修室	1時間	500円	第2研修室	1時間	200円
	全日	5,000円		全日	2,000円

週金曜日(全4回)午後7時30分～9時30分
 ところ ● 上柴公民館体育室
 定員 ● 先着30人
 参加料 ● 1,000円(保険料を含む)
 問10月5日(水)までに、参加料を添えて市体協事務局(生涯学習課)へ

【協会発足20周年記念ウォーク(6km)】
 問市歩け歩け協会・柿澤さん(☎572-4744)
 対象 ● オープン(小学生以下は保護者同伴)
 とき ● 10月16日(日)(雨天決行) 集合11時前8時30分に産業会館
 コース ● 産業会館(午前9時出発)→唐沢川→誠之堂・清風亭→深谷中学校→産業会館(正午到着予定)
 参加料 ● 一般1,300円(当日集合・保険料を含む)、協会会員11無料

【深谷ビッグタートル主催】
 フिटネス教室(10/12月)
 問深谷ビッグタートル(☎572-3000)
 1 入門ラテンエアロ&サルサ教室
 とき ● 毎週月曜日午後1時～2時
 2 かんたんエアロ教室
 とき ● 毎週火曜日午前10時～11時
 3 フィットネスフラ教室
 とき ● 毎週火曜日午後8時15分～9時15分
 4 リラクゼーションヨガ教室(新規)
 とき ● 毎週水曜日午後1時30分～2時30分
 5 エアロシェイプ教室
 とき ● 毎週木曜日午前11時30分～午後0時30分

後0時30分
 6 入門ヨガ教室
 とき ● 毎週金曜日午前11時45分～午後0時45分
 7 ピラティス教室
 とき ● 毎週土曜日午後2時30分～3時30分

【各教室共通事項】
 対象 ● 18歳以上
 ところ ● 研修会議室
 定員 ● 各先着30人
 参加料 ● 1回400円(保険料を含む)

※トレーニング室利用時間内に参加されるかたは無料
 ※休講になる場合があります。

【市民体力測定】
 問生涯学習課(☎572-9581・☎574-5861)
 対象 ● 20～79歳までの市内在住かた
 勤・在学者
 とき ● 10月22日(土)午後7時～、受付11時～午後6時45分
 ところ ● 藤沢公民館体育室
 測定項目 ● 文部科学省「新体力テスト(全6種目)」
 問9月30日(金)までに、電話・ファクス(住所・氏名・年齢・性別を記入)で問い合わせ先へ
 ※運動のできる服装で、体育館シューズをお持ちください。

【入門太極拳教室】
 問深谷ビッグタートル(☎572-3000)
 とき ● 10月14日(金)・21日(金)・28日(金)

(全3回)午前10時30分～11時30分
 ところ ● 深谷ビッグタートル
 参加料 ● 1,200円(保険料を含む)
 問9月30日(金)までに、参加料を添えて問い合わせ先へ

【9月20日は「バスの日」】
 問都市計画課(☎574-6654)
 明治36年9月20日、日本で初めて京都市で乗り合いバスが走り始めました。この日を記念して9月20日を「バスの日」としています。現在、バスの利用は年々減少していますが、高齢者などの貴重な移動手段であり、交通渋滞の緩和や地球環境への配慮などからバスが見直されてきています。市内でも、コミュニティバス「くるりん」や民間バス事業者2社が運行していますので、ぜひご利用ください。
 ※コミュニティバス「くるりん」のコースマップ付き時刻表は、市役所本庁舎、総合支所、公民館などの公施設で配布しています。

【アリスオーヤマ(株)から寄付】
 問総務課(☎574-6635)
 アリスオーヤマ(株)から、直管形LEDランプ68本の寄付を頂きました。ありがとうございます。

【シルバー人材センターからのお知らせ】
 問シルバー人材センター(☎573-3345)



その他

9月末をもって、岡部・川本・花園事務所を閉鎖します。10月以降の注文・問い合わせは、深谷事務所へお願いします。

【中小企業者向け制度融資】
 問商工振興課(☎574-6650)
 市内の中小企業者で、事業資金を必要とされるかたは、ご相談ください。

制度融資名	融資限度額	融資利率	融資期間	信用保証料
中小企業近代化経営資金	3,000万円	1.80%	運転資金10年 設備資金12年	0.45～1.59%
小口資金	1,250万円	1.95%	運転資金6年 設備資金8年	0.45～1.59%
特別小口資金	1,250万円	1.95%	運転資金6年 設備資金8年	0.80%
中小企業緊急運転資金	1,000万円	1.625%	運転資金5年	0.45～1.59%

※中小企業緊急運転資金については、融資実行後市が保証料を全額補助します。

納期のお知らせ
 9月30日(金)固定資産税第3期・国民健康保険税第3期
 問収税課(☎574-6639)

各 種 無 料 相 談

担当	内容	とき	ところ	
家庭児童相談	こども青少年課 ☎574-6646	家庭、育児、不登校などの相談	月～金曜日午前9時～午後4時	市役所北別館 家庭児童相談室
虐待防止ホットライン	こども青少年課 ☎574-3000	虐待が疑われる子どもを見つけた場合は、ご連絡ください	月～金曜日午前8時30分～午後5時	こども青少年課
子どもスマイルネット	子どもスマイルネット ☎048-822-7007	子ども(原則18歳未満)にかかわる悩み電話相談	平日午前9時～午後9時30分 土・日曜日午前9時～午後5時	-
行政相談	市民課 ☎574-6633	行政に関する苦情など	毎月第2・3木曜日 午後1時30分～4時	市役所西別館 201会議室
法律相談	市民課 ☎574-6633	相続、離婚、金銭貸借、商取引などの法律に関する相談 予約制	火曜日、毎月第1木曜日 午後1時30分～4時	市役所西別館 201会議室
市民相談	市民課 ☎574-6633	市民生活に関する相談	月～金曜日午前9時30分～正午、午後1時～4時30分 ※受け付けは午後4時まで	市役所北別館 市民相談室
消費生活相談	市民課 ☎574-6633	商品契約に関する苦情など	月・水・木・金曜日 午前10時～正午、午後1時～4時	市役所西別館 消費生活センター
不動産無料相談	市民課 ☎574-6633	土地や建物の売買、賃貸など、不動産に関する相談	毎月第1火曜日午前9時～正午	市役所西別館 会議室
交通事故相談	県北部地域振興センター ☎521-7300	交通事故に関する相談	月～金曜日午前9時～午後4時 ※受け付けは午後3時30分まで	県北部地域振興センター
教育相談	教育研究所 ☎572-9456	子どもの発達障害や、不登校・いじめ・非行など、学校生活上の不適応や悩みについての相談	月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～4時30分 ※ファクス・メールは24時間受け付け ☎0120-4-78374 ✉e-net@city.fukaya.saitama.jp	教育研究所
よろず人権相談	人権政策課 ☎574-6643	生活全般で感じた人権上の困り事や悩みなどの相談	毎月10日・25日午前10時～午後3時 ※土・日曜日、祝休日の場合は翌開庁日	市役所西別館 会議室
女性の悩み相談室	L:フォルテ ☎573-4761	仕事・家庭・夫婦の悩みなどの相談 予約制	毎月第2・4土曜日、第3水曜日 午前10時～午後5時	キララ上柴 ミーティングルーム1
税務相談	市民税課 ☎574-6637	税理士による税一般に関する相談	毎月20日午前10時～午後4時 ※土・日曜日、祝休日の場合は翌開庁日	市役所西別館 会議室
内職・就職・求人相談	就職相談室 ☎573-1171	内職に関する仕事紹介、就職相談、求人情報の提供 予約制	月・木曜日 午前10時～正午、午後1時～3時	キララ上柴 ミーティングルーム1
ふるさとハローワーク	ふるさとハローワーク ☎551-2501	ハローワーク求人情報の提供、職業相談、職業紹介	月～金曜日 午前9時～午後5時	キララ上柴 ふるさとハローワーク
若者サポートステーション	熊谷若者サポートステーション ☎520-2170	就労についての悩みや困難を抱えている若者と保護者のための相談 予約制	月～金曜日午前10時～午後6時 土曜日午前10時～午後6時	サポステ事務所(熊谷) 深谷シネマ内
結婚相談	社会福祉協議会 ☎573-6563	結婚に関する相談、紹介など	毎月第1木曜日、毎月第3日曜日 午後1時～3時	ボランティア交流センター
乳幼児相談	保健センター ☎575-1101	未就学児とその保護者を対象とした、身長・体重の測定、発育・栄養・発達・子育ての相談(希望者) 午後予約制	9月12日(月)午前10時～11時30分 午後1時～4時 9月14日(水)午前10時～11時30分 9月29日(水)午前10時～11時30分 午後1時～3時 10月3日(月)午前10時～11時30分 午後1時～4時	深谷市保健センター 川本保健センター 花園保健センター
健康相談	保健センター ☎575-1101	健康に関する相談 面接は予約制 ※電話相談は随時	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	深谷市保健センター
こころの健康相談	保健センター ☎575-1101	心の健康や病気、福祉制度などの相談 予約制	9月13日(火)午後2時～4時	深谷市保健センター
ひきこもり専門相談	熊谷保健所 ☎523-2811	原則18歳以上のひきこもりに関する相談 予約制	毎月第3木曜日午後1時～3時	熊谷保健所
エイズ相談・検査	熊谷保健所 ☎523-2811	エイズなどに関する相談と血液検査 予約制	毎月第1木曜日午後1時30分～3時、 毎月第4火曜日午前10時～11時、 午後5時30分～6時30分	熊谷保健所

主 な 施 設 か ら の お 知 ら せ

図書館	ところ	イベント名	内容	とき	備考
深谷図書館 ☎571-8210		ちいさい子 のための おはなし会	絵本、紙芝居、手遊びなど	9月8日(木) ①午前10時30分～ ②午前11時～	対象/0～3歳くらい ①②とも同じ内容です。
		おはなし会	絵本「あきいろおさんぼ」、ストーリーテリング(語り)「ならなしとり」、紙芝居「たいこをドン」など	9月24日(土) 午後1時30分～	対象/幼児・小学校低学年
岡部図書館 ☎585-5968		おはなし会	絵本の読み聞かせ・紙芝居など	9月17日(土) 午前11時～	対象/幼児・小学校低学年
川本図書館 ☎583-6250		おはなし会	絵本「ジジオのかんむり」・「ぞうくんのあめふりさんぼ」、紙芝居「ちびろぼくん」、折り紙	9月10日(土) 午後2時～	対象/幼児・小学校低学年
花園図書館 (アクロス) ☎579-1333		たまてばこ (玉手箱)	1部:おはなしと映画「お月様とうさぎ」・「忍たま乱太郎のがんばるしかないさ」 2部:絵本、紙芝居、エプロンシアター、ストーリーテリング、手遊び、手品など	10月1日(土) 午後2時～	対象/幼児・小学校低学年

図書館休館日(4館共通)

【9月】 5日(月)・9日(金)・12日(月)・20日(火)・26日(月)

【10月】 3日(月)・11日(火)・14日(金)・17日(月)・24日(月)・31日(月)

主 な 公 共 機 関 へ の 連 絡 先 と 取 扱 時 間

市役所の連絡先	市役所窓口取扱時間
<ul style="list-style-type: none"> ■ 本庁舎(☎366-8501深谷市仲町11-1) ☎571-1211(代表) ■ 岡部総合支所(☎369-0292深谷市岡2381-1) ☎585-2211(岡部市民生活課) ■ 川本総合支所(☎369-1192深谷市田中197) ☎583-2781(川本市民生活課) ■ 花園総合支所(☎369-1293深谷市小前田2345) ☎584-1121(花園市民生活課) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(祝休日を除く) ● 木曜日 市役所本庁舎1・2階の窓口業務は午後7時15分まで(ほかの機関との調整が必要なものについては、一部取り扱えない業務があります)
防災行政無線放送内容のご案内	火災(消防車の出動)の問い合わせ
<p>きゅうきゅうよほうさい</p> <p>テレホンサービス番号 0180-99-4431</p> <p>※通話料のみで、情報料は掛かりません。</p>	<p>テレホンサービス番号 0180-99-4944</p> <p>※医療機関情報の問い合わせは指令課(☎571-0119)へ</p>

※広報ふかやは、点字版とテープ・CD版も発行しています。
送付を希望されるかたは市社会福祉協議会(☎573-6563)へご連絡ください。

市ホームページ、市モバイルサイトからも、上記の内容をご覧いただけます

■ ホームページ ■ 深谷無料相談 ■ 検索 ■ モバイルサイト <http://mobile.city.fukaya.saitama.jp/>
※相談日が祝休日・年末年始に当たる場合は、お休みになることがあります。



眼科・耳鼻咽喉科休日診療医院

とき	休日診療医院名	問い合わせ	とき	休日診療医院名	問い合わせ
9月 4日(日)	正田眼科	☎571 - 1198	9月25日(日)	吉田眼科医院	☎585 - 2054

※変更になる場合がありますので、受診される場合は事前に電話でご確認ください。
 ※携帯電話からもご確認いただけます。☎http://mobile.city.fukaya.saitama.jp/

休日急患の診療

休日急患診療所		こども夜間診療所	
診療日	9月 4日・11日・18日・19日・23日・25日 10月 2日・ 9日・10日・16日・23日・30日	診療日	9月 3日・ 4日・10日・11日・17日・18日・19日・23日・24日・25日 10月 1日・ 2日・ 8日・ 9日・10日・15日・16日・22日・23日・29日・30日
診療時間	午前9時～正午 (受け付け:午前9時～11時30分) 午後2時～5時 (受け付け:午後2時～ 4時30分)	診療時間	午後7時～10時 (受け付け:午後7時～9時30分)
診療科目	内科・小児科	診療科目	小児科・内科(こども)

※診療場所は、総合健診センター・休日急患診療所(常盤町62-2・☎573-7723)です。
 ※日時は、携帯電話からもご確認いただけます。☎http://mobile.city.fukaya.saitama.jp/

母子保健

指定日にお越しになれない場合、ご相談がある場合および問い合わせは、保健センターへご連絡ください。
 下記の各事業(マタニティ教室を除く)の対象者へは、個別に通知を発送しています。

深谷	深谷市保健センター(☎575-1101)	川本	川本保健センター(問い合わせは、深谷市保健センターへ)
総合	総合健診センター(問い合わせは、深谷市保健センターへ)	花園	花園保健センター(問い合わせは、深谷市保健センターへ)
岡部	岡部保健センター(問い合わせは、深谷市保健センターへ)		

事業名	対象者区域	会場	実施日時	対象者など
マタニティ教室	全区域	深谷	9月 2日(金) 9月 9日(金) 9月17日(土) または 10月 1日(土) 10月 7日(金) 10月14日(金) 10月22日(土)	おおむね妊娠中期(16~27週)の妊婦と夫、 祖父母 ※要電話予約
		花園	9月 2日(金) 9月 9日(金) 9月17日(土) または 10月 1日(土) 10月 7日(金) 10月14日(金) 10月22日(土)	
マタニティ教室 スペシャルコース	全区域	深谷	9月26日(月) 午前10時～午後1時	おおむね妊娠中期(16~27週)の妊婦 内容/講話(ハーブを楽しむ)とティータイム 調理実習(カルシウムと貧血予防)とお話し会 参加料/300円 ※要電話予約(先着20人)
離乳食教室	全区域	深谷 花園	9月13日(火) (受け付け:午前9時45分～10時) 9月27日(火)	おおむね3~5か月児 ※1週間前までに要電話予約 (保育を希望されるかたは、予約時にご相談ください)
4か月児 健康診査	深谷	深谷	9月16日(金) (受け付け:午後1時～1時30分)	平成23年4月22日～5月 1日生まれ
	岡部	岡部	9月20日(火) (受け付け:午後1時～2時)	平成23年4月・5月生まれ
	深谷	深谷	9月27日(火) (受け付け:午後1時～1時30分) 10月 4日(火)	平成23年5月 2日～5月15日生まれ 平成23年5月16日～5月26日生まれ
1歳6か月児 健康診査	川本/花園	花園	9月 6日(火)	平成22年1月・2月生まれ
	深谷	深谷	9月 8日(木) 9月22日(木)	平成22年2月 1日～2月13日生まれ 平成22年2月14日～2月28日生まれ
	岡部	岡部	10月 5日(火)	平成22年2月・3月生まれ
3歳児 健康診査	岡部	岡部	9月 7日(水)	平成20年2月・3月生まれ
	深谷	深谷	9月15日(木) (受け付け:午後1時～2時) 10月 6日(木)	平成20年2月14日～2月29日生まれ 平成20年3月 1日～3月15日生まれ
BCG予防接種	深谷/岡部	総合	9月 9日(金) 9月12日(月) (受け付け:午後1時～1時30分) 9月14日(水)	平成23年5月16日～6月15日生まれ
	川本/花園	川本	10月 6日(木)	平成23年6月生まれ

※「乳幼児相談」や「健康相談」などをご利用のかたは、23ページの「各種無料相談」をご覧ください。

医療機関を受診する前に

●埼玉県小児救急電話相談「#80000」
 休日や夜間の子どもの急病時に、経験豊富な看護師が直ちに医療機関を受診する必要があるかや、家庭での対処方法などをアドバイスします。

電話番号 ☎#80000

(N-TT)ッシュ回線、携帯電話(☎048-833-7911)

(IP)電話、ひかり電話、ダイヤル回線

相談時間

平日(月～土曜日)午後7時～11時
 休日(日曜日、祝休日、年末年始)午前9時～午後11時

●埼玉県救急医療情報センター

救急車を呼ぶほどではないが、休日や夜間などに診察してくれる医療機関が分からないときに、24時間体制で受診可能な医療機関のご案内をいたします。
 電話番号 ☎048-824-4199(24時間対応)

※医療相談のお応えはできません。

※歯科・口腔外科・精神科の案内は行っていません。

※案内された医療機関を受診される場合は、必ずその医療機関に電話で確認の上、出掛けください。

●埼玉県医療機能情報提供システム

場所や診療科目、時間などの条件を入力すると、県内約1万か所の医療機関や薬局を検索することができます。
 ☎「埼玉県医療機能情報提供システム」で検索

◆以下の事業は予約不要です。各会場に直接お越しください。

事業名	内容	会場・日時	対象
わくわく教室	親子でたっぷりスキンシップを取って遊べるひとときです	藤沢子育て支援センター 10月12日(水)午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者
		10月5日(水)・19日(水)午前10時30分～11時30分	1歳半未満児と保護者
	お誕生会	10月26日(水)午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者
		おかべ子育て支援センター 10月12日(水)午前10時30分～11時30分	1歳半未満児と保護者
	親子でたっぷりスキンシップを取って遊べるひとときです	10月5日(水)・19日(水)午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者
		お誕生会(童歌で遊ぼう)	10月26日(水)午前10時30分～11時30分
おはなし教室	親子でたっぷりスキンシップを取って遊べるひとときです	明戸子育て支援センター 10月12日(水)午前10時30分～11時30分	1歳半未満児と保護者
		10月5日(水)・19日(水)午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者
	お誕生会	10月26日(水)午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者
		親子でたっぷりスキンシップを取って遊べるひとときです	豊里子育て支援センター 毎週水曜日午前10時30分～11時30分
	お誕生会	10月26日(水)午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者
		豊かな心をはぐくむ絵本の読み聞かせです	藤沢子育て支援センター 10月14日(金)・28日(金)午前10時30分～11時30分
10月7日(金)・21日(金)午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者		
おかべ子育て支援センター 10月14日(金)・28日(金)午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者		
	10月7日(金)・21日(金)午前10時30分～11時30分		1歳半未満児と保護者
明戸子育て支援センター 10月14日(金)・28日(金)午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者		
	10月7日(金)・21日(金)午前10時30分～11時30分		1歳半未満児と保護者
豊里子育て支援センター 毎週金曜日午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者		
	わくわく・おはなし教室が、はたらふれあい館でも楽しめます	はたらふれあい館 10月6日(水)・20日(水)午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者
子育ての悩みを一緒に考えましょう		各子育て支援センター 毎週火～土曜日午前8時30分～午後5時(随時相談に応じます)	未就学児と保護者
	事業のない時間、子育て支援センターを開放しています	各子育て支援センター 毎週火～土曜日午前9時～正午・午後2時30分～4時30分(詳しくはお問い合わせください)	未就学児と保護者



子育て支援センター

- 問 ● 桜ヶ丘子育て支援センター ☎574-8002 ● 豊里子育て支援センター ☎587-1170
 ● 藤沢子育て支援センター ☎551-5055 ● おかべ子育て支援センター ☎585-4101
 ● 明戸子育て支援センター ☎573-5115

◆以下の事業は予約制です。9月13日(水)午前9時から電話でお申し込みいただけます。

事業名	内容	会場・日時	対象	定員	参加料	受付
わくわく教室	親子でたっぷりスキンシップを取って遊べるひとときです	桜ヶ丘子育て支援センター 10月12日(水)午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者	各日先着20組	無料	桜ヶ丘子育て支援センター ※徒歩・自転車などでお越しのかたは、予約不要です。
		10月5日(水)・19日(水)午前10時30分～11時30分	1歳半未満児と保護者			
	お誕生会	10月26日(水)午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者			
おはなし教室	豊かな心をはぐくむ絵本の読み聞かせです	桜ヶ丘子育て支援センター 10月14日(金)・28日(金)午前10時30分～11時30分	1歳半未満児と保護者	各日先着20組	無料	桜ヶ丘子育て支援センター ※徒歩・自転車などでお越しのかたは、予約不要です。
		10月7日(金)・21日(金)午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者			
給食体験	給食を食べながら、栄養士が食事や栄養について相談に応じます	明戸子育て支援センター 10月4日(火)午前11時～正午	離乳食を終了している未就学児と保護者	先着 7組	親 300円 子 250円	明戸子育て支援センター
スマイルパパ	パパと一緒にミニ運動会に参加しませんか?	桜ヶ丘子育て支援センター 10月8日(土)午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者	先着20組	無料	桜ヶ丘子育て支援センター
ベビーオイルマッサージ	親子で楽しみながら、ベビーオイルマッサージをしましょう!	桜ヶ丘子育て支援センター 10月13日(水)午前10時30分～11時30分	1歳未満児と保護者	先着20組	無料	桜ヶ丘子育て支援センター
親子エクササイズ	親子で楽しみながら、身体を動かしましょう	明戸公民館 10月22日(土)午前10時～11時	1歳半以上児と保護者	各センター先着10組計50組	無料	各子育て支援センター
ヨガ教室	ヨガで子育ての疲れをリフレッシュしませんか?	おかべ子育て支援センター 10月29日(土)午前10時30分～11時30分	未就学児の保護者	先着20人	無料	おかべ子育て支援センター

「せへ」のむね

●指しゃぶり＝お母さんのおなかにいる時から、赤ちゃんは母乳を飲む練習として指しゃぶりをしています。生まれてからは、指しゃぶりをすることで形や感触を確かめ、周りの世界を認知する自然な行為です。

子育てフアンポイントアドバイス

●3歳ごろの指しゃぶりは眠いときや退屈なときが多く、1～2割の子が指しゃぶりをしています。就学ころにはほとんど自然に治ります。無理にやめさせようとしても、つめやタオルをかむ行為に移行する可能性がありますので、両手を使った楽しい遊びをしたり、たくさんスキン

シップを図り、おらかな気持ちで見守ってください。

●歯並びへの影響は多少ありますが、指しゃぶりが減るにつれて歯並びは良くなります。ただ、前歯に子どもの指一本分くらいのすき間があるようになっていたら、歯科医に相談しましょう。

●チック＝目をパチパチさせたり、首を振ったり、せき払いや舌打ちをするなど、ちょっと変わった「くせ」があります。気になるとは思いますが、病的な意味はほとんどありません。注意することは控えて、チックを出してはいけないというストレスを与えないようにしましょう。

中学生が 花壇の整備に大活躍!



7月27日、花園・上柴・幡羅中学校の生徒合計19人と、ボランティアグループ「レインボー」が、職場体験として市民ガーデニングボランティアの皆さんと一緒に、深谷駅北口や駅通りの花壇の除草作業を行いました。まちに行く皆さんに喜んでもらえるよう、一生懸命作業しました。

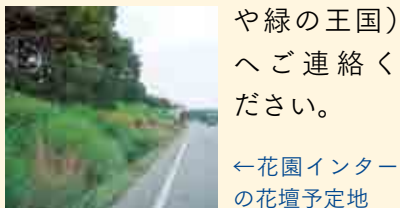


新しいガーデンづくりがスタート!



↑南通り線の花壇予定地の現在の様子

地域でまちをきれいにする取り組みが、また新たに始まります。南通り線に接した道路余剰地と、花園インターチェンジの道路用地の2か所です。今はまだ草の茂る状態ですが、南通り線はアダプト団体の「南美化クラブ」が、インターチェンジは緑の回廊の加盟団体が主として取り組みます。現在の様子がどのように変わるか、楽しみにしてください。今後も随時お伝えしていきます。また、ほかの公共用地を利用して、まちの美化に取り組むアダプト団体を随時募集中です。ご希望のかたは、ガーデンシティふかや推進室(ふか



や緑の王国)へご連絡ください。

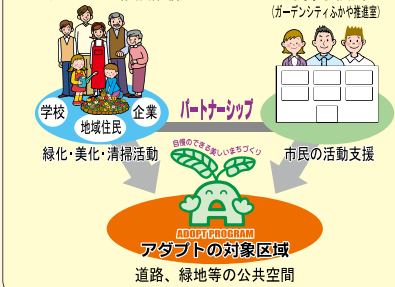
←花園インターの花壇予定地

地域でまちをきれいにする取り組みが、また新たに始まります。南通り線に接した道路余剰地と、花園インターチェンジの道路用地の2か所です。今はまだ草の茂る状態ですが、南通り線はアダプト団体の「南美化クラブ」が、インターチェンジは緑

アダプト制度とは?

「アダプト」とは、英語で養子縁組をするという意味になります。公園や道路、緑地などの公共空間を市民・学校・事業者の皆さんが里親となり、一定区域の緑化・美化・清掃活動を行うことに対して、市が支援する制度のことです。

ボランティアとなる活動団体・個人



JAPAN BIRD HOUSE
第3回 ジャパンバードハウスコンテスト 2011
もうすぐ締め切り!
9月30日(金) 必着
緑の王国

活動体験も大歓迎! ボランティア募集中!

9月活動予定
ふかや緑の王国 王国ボランティア: 市民ガーデニングボランティア
◆時間 午前9時~11時 ◆時間 午前9時30分~11時30分
1日(木)・2日(金)・3日(土) 6日(火)・15日(木)
12日(月)・13日(火) 21日(水)・27日(火)
29日(木)・30日(金) 詳しい内容は、ふかや緑の王国(☎551-5551)へ

森の音楽祭
第3回 森の音楽祭 inふかや緑の王国
入場無料 10/16日
午前9時30分~午後3時

ガーデニング教室 小さな庭の... * * * * *
参加者募集 * フラワーアレンジメント
秋の庭風のフラワーアレンジメントにかわいい雑貨をプラス。雑貨屋さんとのコラボアレンジメントです。
とき 9月28日(水)午後2時~4時
森田真樹先生 ビーレフ
ところ B.B.Boo hanazono Cafe 床とこテラス
講師 もりたまさき 森田真樹先生(フラワーショップブルーモルフォ)
参加料 2,500円(カフェタイム付き) 定員 先着20人
申込期間 9月10日(土)~17日(土)

第2回 ふかや緑の王国
写真コンテスト
FUKAYA GREENKINGDOM PHOTO CONTEST
テーマ: ふかや緑の王国の魅力
締め切り: 平成24年1月6日(金) 必着



「ガーデンシティふかや」のホームページもご覧ください。
HP <http://www.city.fukaya.saitama.jp/fukayahanaweb/index.htm>

ガーデンシティふかや **検索**

メール配信サービス
登録受け付け中

●市からのお知らせ ●災害・防災情報 ●防災行政無線情報 ●火災情報
☎ <http://mobile.city.fukaya.saitama.jp/>

↑登録はこちらから

広報
ふかや

発行/深谷市(秘書課) 埼玉県深谷市仲町1番1号
☎571-1211・FAX574-8531
http://www.city.fukaya.saitama.jp/
http://mobile.city.fukaya.saitama.jp/